

発信者：在沖米海軍艦隊活動司令部 (CFAO)、司令官

対象：全 CFAO 関係者

件名：環境方針声明

1. 在沖米海軍艦隊活動司令部（CFAO）における活動は、自然環境に様々な影響を及ぼす可能性があります。CFAO ではそうした影響を及ぼす可能性を特定し、管理するにあたり EMS（環境マネジメントシステム）を導入しました。私たちの自由を守りかつ環境を保全するという義務において、持続可能な任務を果たすために日々の活動に環境への配慮を取り入れる必要性が高まっています。CFAO に所属する職員・部隊支援下の組織、各部隊および契約業者は：

- a. 業務が実行・遂行される手順において、自然環境への配慮を計画、設計及び調達の初期段階から取り入れ、環境への影響を最小限にとどめながら、現在及び今後の任務即応性を最大限にしています。
- b. 日本環境管理基準（JEGS）の基準値をはじめとする現地の環境法規制の全てを満たす、もしくはそれよりも高い基準を満たし、同様に米国防総省及び米海軍の政策及び方針に準じます。
- c. エコロジカル・フットプリント（人間活動が自然環境に与える負荷に関する分析・評価手法）数値を最小限に抑えるため、資源の節約、廃棄物の削減及び環境汚染の防止に努めます。
- d. 環境目標と目的を達成するために EMS を活用し、継続的な改善に取り組む文化・習慣を維持します。

2. EMS（環境マネジメントシステム）は環境目的と目標値を設定及び評価するための正式な枠組みであり、任務に重点を置きながら CFAO の環境パフォーマンスを向上させるために貢献します。私たち一人ひとりが、限りある環境資源の浪費を防ぐために環境プログラムを積極的に支援し、日本国 への敬意あるゲストとしての責任を果たすことが求められています。

J. D. PARSONS